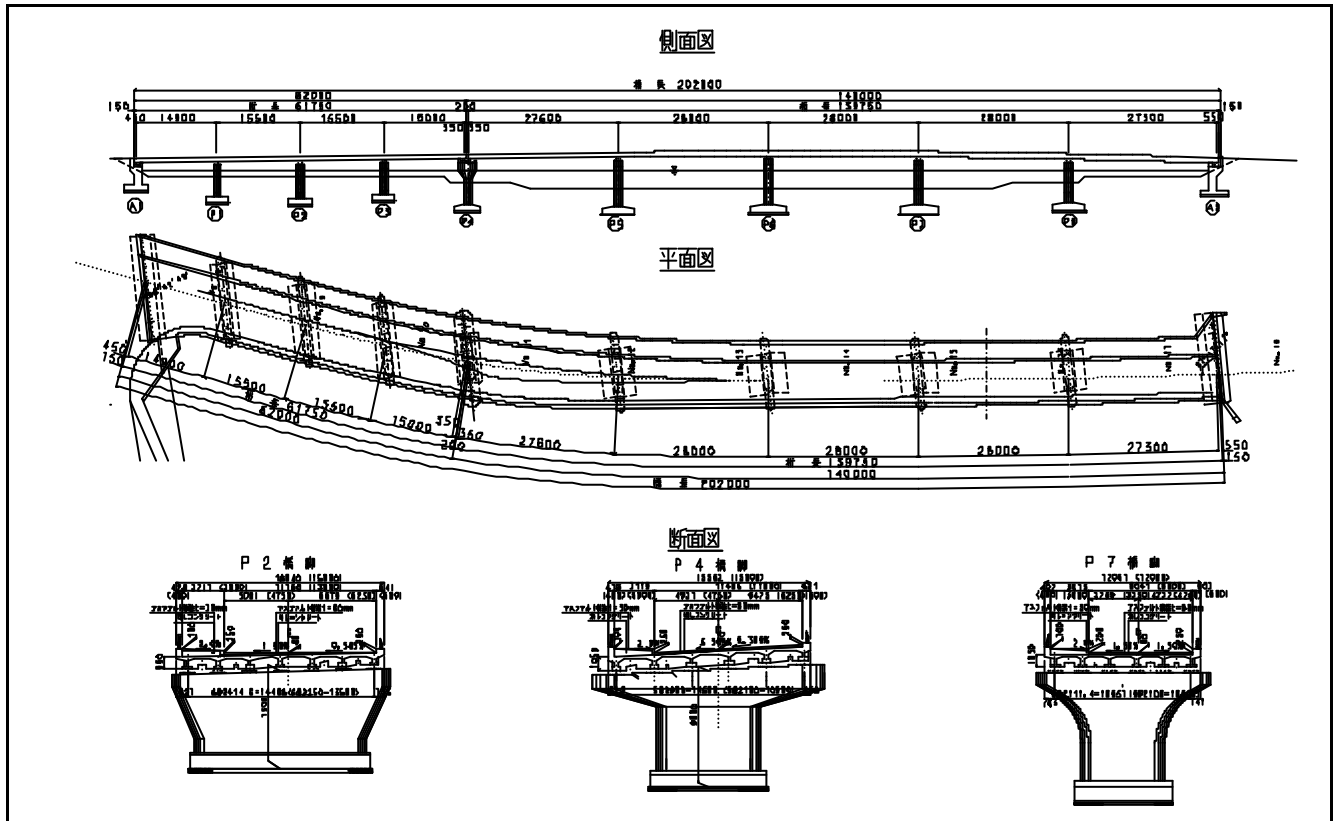


はぎ なが ばし  
 脛 永 橋 (平成7年度設計)



Memo: 本橋梁は、兵庫県南部地震クラスの地震力を考慮して設計された岐阜県初の免震橋である。  
 支承構造は、鉛プラグ入り積層ゴム支承 (LRB) を使用。

橋梁諸元

企業者	岐阜県 揖斐土木事務所	施工場所	岐阜県揖斐郡揖斐川町脛永地内
橋種	TL - 25	床版	鉄筋コンクリート床版
橋長 (m)	202.000	塗装	なし
支間割 (m)	14.9+15.5×2+15.0 27.6+28.0×3+27.3	架設工法	ベント併用クレーン工法
幅員 (m)	8.0 ~ 11.0+3.0 (歩道)	上部構造	4径間連続プレート-ム合成桁 + 5径間連続プレート-ム合成桁
桁高 (m)	0.850 ~ 1.050	下部構造	逆T式橋台、壁式橋脚(P1~P3)、張出式橋脚(P4~P8)
鋼重 (t)		基礎構造	直接基礎 (砂礫)
鋼種	SM490, SM520, SM570	備考	曲線 R200 400' 区間を含む